

総合金属リサイクル処理の流れ

リーテックスでは有効に資源を循環させるため、
金属スクラップ全般をリサイクルしております。

発生場所例



解体現場



工場



製作所

01 運搬

様々な工場や解体現場、製作所などから発生したスクラップを
回収業者様や自社トラックで収集・運搬します。



自社取引



運搬



撤去

02 工場

計量・検品・検収

デジタルスケールにて計量し、当社スタッフによる検品、検収をいたします。



トラックスケール



デジタルスケール



積み荷下ろし

解体・選別

解体や選別作業をして、品目ごとに分別します。



解体



手選別



重機選別/マグネット

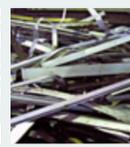
分別品目例



鉄屑



ステンレス屑



アルミ屑



銅屑



電線屑



特殊金属屑



基盤屑



その他 貴金属等

圧縮・切断・破碎・加工

選別された種類に応じてプレス機での減容や切断機にて、
各メーカーごとの規格サイズに加工します。



03 出荷

品目別に各メーカー、工場へ出荷され再資源化されます。



出荷先

- 電炉・高炉メーカー (製鉄原料)
- 精錬メーカー (ダイガスト原料)
- スクラップディーラー (リサイクル原料)
- 破碎施設 (リサイクル原料)
- 国内・海外商社 (リサイクル原料)
- 海外輸出 (リサイクル原料)